



令和6年度

学校経営案

# 東浦町立片葩小学校

願いを叶えたい

さあ 挑戦しよう



## <教育目標>

2024 創立150周年

### 知・よく考える子

「自ら学ぶ」(主体)

「ともに考え行動する」(協働)

自分で課題を見つけ、その解決に向かって挑戦したい。自分たちが中心となって授業も進めたい。一人では解決できないことは、友だちと対話したり考えたりしてお互いのよさを生かしていきたい。



片葩っ子の声より

### 徳・明るい子

「優しく思いやる」(寛容)

「自他を認め大切にする」(共生)



お互いの考え方や行動を認め合いながら、ときには、手を差し伸べて助け合いたい。協力することで絆を深めて、優しさいっぱい  
の輪を広げていきたい。違う学年の片葩っ子とも活動したい。

片葩っ子の声より

### 体・じょうぶな子

「運動に親しむ」(健康)

「困難に負けず粘り強い」(忍耐)

体を動かすことが大好きな片葩っ子です。体育や放課の遊びで、みんなでじょうぶな体をつくりたい。食事やストレッチも加えて心身ともにリフレッシュ！



片葩っ子の声より

<教育基本法> 人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者としての必要な資質を備えた心身とも健康な国民を育成します。

<東浦町教育大綱> 住民一人ひとりが心豊かで健やかな人生を送るための場や機会をつくり、多様な価値を認めて他者とつながり、他者の課題を自分事として支え合うことができる人間の育成を目指します。

R6経営方針及び本年度の重点努力目標（コミュニティ・スクール承認）



多様性を認め 大人が仲良く声を掛け合う 自然あふれる片葩の里

よく考える子

明るい子

じょうぶな子

**よく考え、自らを生かす片葩っ子の育成**  
～ 個別最適の吟味と児童に授業を任せる実践の在り方 ～  
シンプルで汎用性の高い実践にしたい

**学ぶことが楽しい（なりたい自分）**

- ・「やりたい、やってみたい」、よく考え自分を生かしたい
- ・「やってみよう」「やってみた」を繰り返し体験から学びたい
- ・健康な心と体で、誰とでも協力し楽しく過ごしたい
- ・あいさつ、気持ちのよい返事で友達や他の学年とつながりたい

**みんなが仲良しの学校（やりがい）**

- ・同僚性を生かし、教材・情報共有で授業力を向上
  - ・主体性を育む「個別最適な学び」に向かう授業づくり
  - ・誰もが安心して発言、挑戦できる学級の人間関係づくり
  - ・特別支援教育、個別の教育支援の充実
  - ・道徳と体験的活動を関連付けた楽しい道徳教育の充実
  - ・健康な心と体づくり
  - ・ICT活用などの教育課題に対応する知識技能の習得
- 教育課程の工夫や会議の効率化、研修の計画的実施  
タイムマネジメント（健康保持、ウェルビーイング）

**保護者の協働（保護者の願い）**

- 「思いやりのある優しい子」「自ら学びよく考える子」  
「自分で判断し行動する子」
- ・安全・安心、健全育成のための環境づくり（率先垂範）
  - ・保護者同士のつながりを広げ深める、見守る
  - ・心の居場所としての声かけ、家庭づくり、体験の機会

学校運営協議会・関係機関連絡調整・学校公開参加観察・教育活動評価改善等

学校公開・懇談会・PTA活動等

**コミュニティ・スクール【片葩の里の学校】 ～大人が仲良し、率先垂範～**

- ・コミュニティ・スクールの積極的な活用（啓発とコーディネーター設置）
- ・学校公開参加観察、意見交流、教職員との共同作業
- ・教職を目指す現役大学生による学習支援の推進
- ・地域協働本部ボランティアによる教育活動参画、片葩っ子の見守り
- ・150周年事業プロジェクト推進（式典、記念誌などの検討と実践）
- ・学校評価内容、アンケート実施方法の見直し

